

おまちどおし

議会だより

7月

2021

vol.165

contents

- 補正予算……………2～4
- 予算特別委員会……5～6
- 一般質問……………7～10
- 各常任委員会………11～12
- 旧ハイジラの今後…13

ホームページはこちら

[南陽市議会](#)

[検索](#)



概要

宮内地区地域交流センター(公民館) 設計・測量事業着手！

第1回臨時会

4月21日

条例3件

- ①市税・都市計画税条例の改正2件
- ②国民健康保険税条例の改正

以上3件は、常任委員会の審査を経て可決した。

補正予算1件

一般会計の補正

子育て世帯生活支援や観光・飲食業経営支援等のコロナ対策や、宮内地区地域交流センター設計・測量委託、旧ハイジアパーク南陽維持費等による補正は、予算特別委員会の審査を経て可決した。



第2回臨時会

5月21日

契約・その他2件

- ①新温浴施設建設工事請負契約の締結
- ②ロータリ除雪車の取得

以上2件は、全員異議なく可決した。

補正予算1件

一般会計の補正

庁舎内の改修、商店街販売促進支援、学
校用衛生消耗品、宮内小図書館改修、コ

ナ対策等による補正は、予算特別委員会の審査を経て可決した。

6月定例会

6月2日～21日

承認1件

コロナ感染者の急増を受けて、ドライブスルー形式のPCR検査を実施するために専決処分した補正予算を承認した。

報告7件

- ①令和2年度の一般会計の予算継続・繰越明許等の繰越報告3件
- ②令和2年度の上下水道事業会計の繰越報告2件
- ③土地開発公社の経営状況説明
- ④(株)ハイジアパーク南陽の経営状況説明

同意1件

固定資産評価審査委員会委員1名の任期満了による再任を同意した。

条例・その他3件

- ①行政手続の押印見直しに伴う関係条例の改正
- ②市道路線の廃止、認定2件

以上3件は、常任委員会の審査を経て可決した。

補正予算1件

一般会計の補正

除雪車両購入、沖郷小屋根改修・漆山小
斜面整備、事業確定等による補正は、予算

特別委員会の審査を経て可決した。
最終日に、補正予算1件と議員発議1件を審査した。

追加補正予算1件

一般会計の補正

生活困窮者、ワクチン接種、緊急経済支援等、コロナ対策関連の補正は、予算特別委員会の審査を経て可決した。

議員発議1件

本定例会に2件の請願があり、産業建設常任委員会に付託された。

「最低賃金の引き上げと中小企業支援の拡充を求める国への意見書提出について」は継続審査とし、「新型コロナウイルス禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める請願」は採択され、本会議でも全会一致で採択し、国に意見書を提出することとなった。



第1回臨時会

補正予算



宮内公民館建設

◎市長の思いは

▲長年の課題だった宮内公民館について今回提案することができたが、施設の有効利用については地域の方の考え方にかかっている。

◎建物が地域を活性化させるわけではなく、人が地域を活性化させる。地元説明会などの取り組みの中で地域の方の考えを取り上げてほしい。



ワクチン接種の計画

◎ワクチン接種終了の見通しは。

▲65歳以上の希望者が7月末まで完了できれば最良だと思う。

65歳未満の希望者については、7月中旬に接種を開始できればと考えている。

◎米国では医療従事者の接種を終え、教育現場の接種が進んでいる。一日でも早く接種ができるようお願いします。



第1回臨時会 補正予算主な事業

■子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯分2,310万円) (その他の低所得世帯分2,040万円) (その他の経費386万円)	4,736万円
■緊急経済対策事業費 観光業・飲食業緊急経営支援 (旅行・飲食その他関連する事業)	5,004万円
■旧ハイジアパーク南陽維持管理費 (譲渡までの間にかかる維持管理費)	396万円
■宮内公民館基本設計及び測量費 (住民説明会に向けた基本設計と測量)	1,200万円

第2回臨時会

補正予算



衛生管理費

◎地域の公民館に据置式の非接触検温器などの準備はしないのか。

また、衛生消耗品の備蓄は行っているか。

▲検温器は市内外から不特定多数が来訪する場所に設置している。衛生消耗品は特に避難所に指定されている施設に必要に応じて計画的に準備や備蓄を行う。



抗原検査キット

◎令和2年度の成人式参加希望者には、4月中に抗原検査キットを送付済みだと思うが、それは使用できないのか。

▲成人式が延期された時期には抗原検査キットの使用期限等の問題

から、改めてキットを送付する。

配布済みのキットは廃棄処分していただく。



第2回臨時会 補正予算主な事業

■庁舎内感染症対策工事費 (1階のパーテーション工事・空調工事費等)	853万円
■キャッシュレス決済推進事業費 (証明書等発行手数料決済をキャッシュレス化)	136万円
■感染症対策学校用衛生消耗品費 (消毒用アルコール等購入費)	682万円
■オンライン授業通信費 (回線使用料)	137万円
■宮内小図書室改修費 (図書室での密集を避けるため2室を1室に改修)	890万円
■成人式感染症対策費 (成人式出席者の抗原検査費)	176万円

令和3年 6月定例会
一般会計補正予算
2,970万円

PCR検査事業費

2,603万円

新型コロナウイルス感染者の急増を受け、希望する市民を対象に5月23日から6月3日までの12日間、無料のPCR検査を行う。

生活困窮者自立支援

935万円

新型コロナウイルス感染症の長期化に伴い、社会福祉協議会が窓口となり実施している緊急小口資金等の総合支援金の再貸付が終了し、更なる貸付けを利用できない生活困窮者の自立を支援する。

Uターン交流促進事業

102万円

東京圏からの移住者で、県移住支援金対象求人サイトを通じ新規就業した場合、県と市町村が共同し移住支援金として最大100万円を支給する。

若者定着支援基金負担金

30万円

専門学校・大学等の卒業後に、県内に就職を希望または一旦県外に就職した学生等が在学中に貸与を受ける奨学金の一部について、一定の要件を満たす場合に該当する。

その他の主なもの

- 蒲生田関口線道路整備事業 △1億4,900万円
- 獣害防止対策費 236万円
- 除雪車両購入費 1,980万円

プレミアムクーポン券発行

2,170万円

市民生活を下支えし、感染症拡大で売上が激減した地元商店等での消費を喚起するため発行する。

- ① 発行額 1億8,000万円
- ② 1枚4,000円のクーポンを3,000円で販売
- ③ 購入限度一人10枚まで
- ④ 販売・利用期間 令和3年6月24日～12月31日

農業用堰災害復旧事業費

4,542万円

板堰、長岡堰頭首工の災害復旧工事で、工事着手後の現地再調査の結果、遮水工の追加や護床ブロック工事の範囲拡大などの工事内容の変更が必要となり、委託料や工事費を増額する。



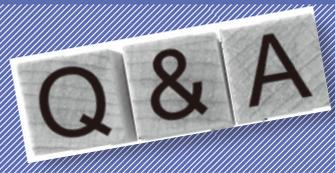
板堰の災害復旧の状況

小学校施設整備工事

941万円

- ① 沖郷小 2階屋根改修工事 869万円
2月の強風被害を受け、老朽化の著しい部分の改修。
- ② 漆山小の西側斜面応急工事 72万円
西側斜面から地下水によるものと思われる出水被害部分の応急工事。

予算



山形銀行

宮内支店の廃止

◎説明があったのか。

また、赤湯支店との
統合で市指定金融機関
の宮内支店がなくなる
と大変不便になると思
うが問題は。

◎市長に営業体制の変
更などの説明があった。



市指定金融機関にも
なっているのか、どの
ような影響があるか検
討している。

Uターン等

促進事業費

◎県では、東京事務所
で県内への就職支援を
行なっているが、市の
関わり方は。また、U
ターンする学生への企
業PRはどうしている
か。

◎市も窓口となり県と
連携している。さらに、
県内に先駆けて、オン
ラインでの移住相談を
行っている。

◎数字は把握している
か。

◎昨年実績で、本市で
は2件、県内では4件。
移住イベントは4件、
5組6人がオンライン
相談を行っている。

◎コロナ禍でUターン
が多くなっていると思

うが、企業だけでなく
農業等幅広い事業への
需要があると思うが、
今後計画していること
は。

◎県と共同だけでなく、
学生への食の支援も
行っており、南陽市の
情報も発信していく。



学校給食費

◎コロナ禍での学校給
食の状況は。

◎同じ方向を向き「黙
食」している。

◎市内でクラスターが
発生し、休校があった。
納入業者に出た被害

についての補償の決ま
りはあるのか。

◎給食停止時、直ちに
業者に連絡、納入後の
分は市が負担した。

◎マニュアル化につい
て考えは。

◎牛乳、主食の利活用
は国の補助があり難し
い。学校給食会と協議
し、無駄のない様にマ
ニュアル化を進める。



農作物の凍霜害被害

◎凍霜害で果樹全般に
大きな被害が出ている



が、その状況は。

◎サクランボは全般的に
被害が大きく、紅秀峰
で9割、佐藤錦で5割
減。それ以外の果樹で
も広範囲に大きな被害
が出ている。

◎サクランボは最悪な
状況だが、被害面積と
金額は。

◎面積的には紅秀峰は
ほぼ全減に近く、佐藤
錦も相当の減収だ。金
額は収量が減った分単
価が多少上がったと思
われるが、正確な

数字は収穫が全て終了
しないと不明。

◎県では緊急支援を決
め、5割〜7割減収の
場合補助率1/4として
いるが、市として支援は
どう考えているのか。

◎被害の状況を早急に
調査把握し、県と協調
して対応する。

学童保育の時間

◎夜7時までの時間延
長を市に要望したが、
良い返答がないために
南陽市に愛着を持ちな
がら延長可能な自治体
に転居した事例がある。
もっと柔軟に対応す
べきと考えるが、市長
はこの件を把握してい
るか。

◎類似の要望は把握し
ているが、学童保育施
設の人員配置の問題で
進展していない。

◎子育て支援は市長も
力を入れている施策だ。

社会減緩和のためにも、発想を転換し出来る方法を考えるべきだ。

予算面より人員確保の問題が大きい。広域で公平に取り扱うことが望ましいが、方法については検討していく。

子育て世代から選られて転入増の自治体を目指し、検討を進めていただきたい。



鳥獣被害

大型獣が増加し、捕獲後の処分に窮していると聞か、処分方法

はどう考えているのか。

処分は現在猟友会員の自己消費に頼っているのが実情だが、それも限界となっている。

千代田クリーンセンターでは、小型獣専用焼却炉に入る大きさまで処理可能だ。



ワクチン接種

副反応について、国の救済制度はあるが、適用は容易ではない。ある程度、市で柔軟に対応できないか。

接種後15〜30分の会場内経過観察中の異常

は、国の交付金で対応。帰宅後は自費対応だ。国の方針に沿い適切に対応する。

《関連》

市内65歳以上の方の接種状況は。

現在65歳以上の方の7割で1回目の接種を終えている状況だ。

飲食店の方から、接種済み証明書を店内に掲示したいと要望がある。

別途に証明書の発行は考えていない。日付



印付きの接種済証がそれに相当する。

尚、掲示に際しては従業員の個人情報保護などへの配慮が必要だ。

追加補正予算

生活困窮者自立支援

今後コロナ禍で職を失い、生活が困窮する

方の増加が予想される。以前の緊急経済支援は困窮者に直接届く支援で大変ありがたかった。小口貸し付けの状況は。

昨年の2倍以上の新規相談があり、貸付実人数は148人で、金額は8千万円に近い額となっている。

今回は国の貸し付けが不承認の方が対象だが、その理由は。

緊急小口資金等の貸付限度額が200万円に達した方等が対象となるため。

話があるのか。

担当課がしっかり把握しないと救済できない方が出てくる。

今回の給付事業については福祉課が窓口となるため、社会福祉協議会としっかり連携しながら進めていく。



ワクチン接種回数増加

今後、ワクチン接種

率向上に向け接種回数を増やすために、会場増や、接種時間の延長は考えているのか。

一度の人数枠を増や

して対応する予定だ。

接種後の副反応については、1〜2日経過後に起こる場合もある。不安を感じている方もいるが、対応できないか。

強いアナフィラキシー反応については、概ね15〜20分で起きるとの科学的な知見がある。

また、接種を行うにあたって、事前に副反応の説明を行っている。よく説明内容を確認し、納得いただいた上で自己の判断で接種をしていただきたい。

予診票に明記してあることはわかるが、納得いかないとの声もある。

そのような声があることも心に止めておいてほしい。

鋭く迫る！ 一般質問

一般質問とは

議員が、市政全般にわたり考え方や方針を市当局に質問することです。一人50分の持ち時間で「壇上質問 → 市長・教育長等の答弁 → 再質問」を行います。6月定例会では、6月3日と4日に6人の議員が質問を行いました。
※質問の内容を要約して掲載しています。
※議会ホームページで録画映像を配信しておりますのでご覧ください。
会議録は、9月に公開予定です。

映像配信はこちらから



①山口 裕昭（会派に属さない） コロナ禍における経済対策

②島津善衛門（保友クラブ） 里山の保全・管理 / 学校のバリアフリー化

③高橋 一郎（会派に属さない） 協働のまちづくり

④板垣致江子（会派に属さない） 災害対策、福祉避難所 / 「生理」の貧困

⑤佐藤 明（会派に属さない） コロナ禍の中小企業、個人事業者、労働者への支援 / ワクチン接種の状況

⑥高岡 亮一（会派に属さない） コロナ禍の状況 / 内発的地域振興

山口 裕昭 議員



コロナ禍における経済対策

感染拡大局面の対応

◎現在の市内経済状況について、どのように把握しているか。

〈市長〉企業景況感は前年同期比で売上高、収益ともに厳しい状況。雇用状況は、雇用調整助成金効果で一定程度維持されているが、今後厳しい見通し。

◎今後の支援の方針は。

〈市長〉雇用は助成金の特例延長を国に要望。企業活動は有効な支援を検討すると共に、プレミアムクーポン事業を実施し消費喚起を行う。

◎飲食店への営業自粛協力が他の自治体より少ないとの声がある。

〈市長〉今回の営業自粛は、国の交付金の対象外で、山形市などとは事情が違った。市では県に最大限の助成を要望し、独自財源分と併せ精一杯の額を交付する。

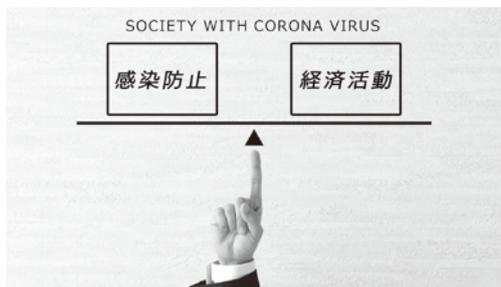
感染収束局面の対応

◎光が見えない状況では努力の継続が困難だ。宿泊、飲食業では感染収束後の誘客に不安の声が大きいが、収束局面を見据えた対応は。

〈市長〉今後の資金需要に対し、保証の認定や利子補給などで資金調達を支援し、生産設備や施設のニーズには先端設備導入計画の認定企業立地奨励金で

支援する。

また、業態転換などへの支援は、商工会と連携し国の事業再構築補助金を奨励していく。観光業へは、今後誘客事業を検討し支援する。
◎シェアオフィスの開設やアプリを使った誘客など、既存の枠にとられない施策を期待する。



域の人々だけで保全管理するのは不可能な状況にある。今後の対策は。

〈市長〉直接的な里山の保全の施策は難しいものの、山村振興など地域づくり事業を通じて、地域住民の皆様との協働により、その景観や多様性の維持に努めるとともに森林経営管理法に基づく森林経営管理制度の取組など、

里山の荒廃による問題への理解を広め、里山再生の必要性を周知するための現地研修会を森林ボランティア団体や市民を対象に開催している。森林環境譲与税では、枯損木等の処理や、木質ペレット、薪を使用する燃焼機器の購入及び設置にかかる費用の一部助成などに活用している。



能充実や児童生徒はもとより、市民が安心して利用できるように、令和7年までの5か年間で、緊急かつ集中的にバリアフリー整備を行う。

属的な区長への報酬ではなく、組織に運営費を補助する制度に。自治会が独自に区役員等の報酬を決定していく持続可能な方式を。

〈市長〉使途を限定しない地域交付金を交付することは困難だが、他自治体の事例等を参考にして研究していく。



板垣 致江子 議員



福祉避難所の充実を

◎この度災害対策基本法が改正され、福祉避難所のガイドラインや高齢者を含む要支援者の避難行動支援に関する取り組みが改正された。南陽市の福祉避難所の状況はどうか。

支援が必要な一人一人の、具体的な避難手段を盛り込んだ「個別計画」が必要。ニーズを把握して施設側も準備できる。

いる。児童生徒が何時でも使えるよう常備されていれば、本当に困っている子、助けてほしい子にとってありがたいこと。南陽市も是非取り組みを。

〈市長〉市内5か所の介護老人保健施設または特別養護老人ホームと協定を締結し福祉避難所に指定している。災害時に市からの要請により受け入れる。

〈市長〉避難行動要支援者名簿は障がい者や要介護認定者等の関係課で作成しているが、個別計画の策定は進捗していない。この度の改正で個別計画の作成が市町村の努力義務とされた。福祉関係者の協力等もいただきながら作成を進める。

〈教育長〉保健室にのみ常備している。必要に応じて対応。常備については今後、生徒・学校の意見も聞き対応する。

◎これまでの災害時では避難に大変なご苦労があったと聞く。基本法の改正で自宅から福祉避難所への直接避難が可能になる。受入側の混乱を防ぐためにも

◎「生理の貧困」が問題視されている。小中学校のトイレに生理用品が常備されはじめて



「こんな議案を審議しました

鋭く迫る！一般質問

「こんな議案を審議しました

鋭く迫る！一般質問

社会減緩のためにも、発想を転換し出来る方法を考えるべきだ。

は、国の交付金で対応。帰宅後は自費対応だ。国の方針に沿い適切に対応する。

は、国の交付金で対応。帰宅後は自費対応だ。国の方針に沿い適切に対応する。

◎予算面より人員確保の問題が大きい。広域で公平に取り扱うことが望ましいが、方法については検討していく。

千代田クリーンセンターでは、小型獣専用焼却炉に入る大きさまで処理可能だ。

現在65歳以上の方の7割で1回目の接種を終えている状況だ。

◎子育て世代から選ばれて転入増の自治体を目指し、検討を進めて

◎飲食店の方から、接種済み証明書を店内に

◎今後コロナ禍で職を失い、生活が困窮する

追加補正予算
生活困窮者自立支援
◎今後コロナ禍で職を失い、生活が困窮する

◎話があるのか。担当課がしっかり把握しないと救済できない方が出てくる。

◎接種後の副反応については、1〜2日経過後に起こる場合もある不安を感じている方もいるが、対応できないか。

委員会のこゝろ

その他

委員会のこゝろ

その他

い病気に、ワクチン接種後の死者195名(69厚労省発表)というリスクのワクチン接種より、病気に罹ってから安全な治療薬で治す方がずっと賢いやり方だと思いがどうか。

〈市長〉正しい情報を丁寧に伝えることが重要と考えて対処していく。

◎「ハイジアパーク南陽」の譲渡について、(株)KEN OKUYA

「四季南陽」のコンセプトを通じ、地域との協働とともに「四季南陽」と連携しつつ、里山の価値を後世に引き継ぎ、本市の魅力を発信していく。



興」の考え方が有効。「四季南陽」のコンセプトを通じ、地域との協働とともに「四季南陽」と連携しつつ、里山の価値を後世に引き継ぎ、本市の魅力を発信していく。

総務委員会

総務常任委員会

押印廃止整備進む！

審査報告

付託議案1件

◆行政手続における押印見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の設定

市に対する手続きのうち、押印を求めているものについて、社会状況の変化により押印を求めると必要性が低くなったものについては、押印を廃止する。国の法令等により押印や署名が求められている手続きについては、国の法令等の改正状況に合わせた対応を行うもの。

委員からは、「この度の改正で、押印を廃止する改正は概ね終了するののか」の質問があり、当局からは、本年4月1日の段階で、市民の方が申請するものや条例を伴わないもの



など400件ほどは廃止をしているが、上部団体との関連や廃止できないもの、引き続き検討を要するものなど200件ほど残っている。今後、順次見直しを図っていく、との説明があった。

審査の結果、全員異議なく可決した。

(委員長 島津善衛門)

文教厚生常任委員会

付託議案無し

行政報告



◆LED防犯灯更新率

・2年3月末現在73.1%となっている。

◆「やまのき荘」改築

・今年度本体工事完了。4年度解体、外構工事。これまで通り定員70名。

◆新型コロナウイルス感染症対策関連

・子育て世帯生活支援特別交付金。児童1人当たり5万円。

◆ワクチン接種状況

・高齢者施設等従事者及び医療従事者907名2回接種済み。

・接種はあくまで任意



であり、強制ではないことを周知。

◆小中学校の臨時休校を実施。(5/21から5/29)

・休校による学びの補償については、各学校の状況等によって対応。誹謗中傷等心無い言動で傷付ける事のないように指導。

・熱中症対策として体育、部活動等でソーシャルディスタンスがとれる場合は、マスクを外すように指導。

「こんな議案を審議しました」

鋭く迫る！一般質問

委員会のうごき

その他



島津 善衛門 議員

心のバリアフリー推進を

◎里山の保全・管理は、自然の豊かさを守る最重要課題であるが自然環境や景観の悪化、野生鳥獣被害の深刻化や生態系の有する防災・減災機能の低下等が顕

今後国や県と連携して失われつつある里山を守っていきたい。

◎「やまがた緑環境税」と国の「森林環境譲与税」の活用状況は。

による学校の今後の取り組みは。

〈教育長〉共生社会実現のため、障がいのある子どもと障がいのない子どもが共に学ぶインクルーシブ教育システム



高橋 一郎 議員

地区公民館は「ミニセン」に！

◎宮内公民館の移転新築を契機に、地区公民館は「コミュニティセンター」に進化すべき。社会教育だけでなく地域の特性に応じて地域産業や文化を担う場と

り組んできたことそのものが協働のまちづくりの模範だ。人材の問題は「ミニセン」だけの問題ではない。

◎市が話題を提供していくことを要望する。

地域に事業交付金を各区で市道や水路など公共施設の補修等に柔軟かつ迅速に対応できる、言わば普請事業を

◆令和3年4月の凍霜害に

調査期間：令和3年6月1日～6月8日／調査回答数：117件（回答率：61.2%） 令和3年

◎さくらんぼ

種別	被害面積(a)	栽培面積(a)	被害/栽培	件数(件)
紅秀峰	592.3	610.2	97.1%	69
佐藤錦	1,769.2	1,916.7	92.3%	86

◎ぶどう

南陽市分抜粋 (R3/5/12 JA山形おきたま)

品種	栽培面積	被害面積	70%程度	50%程度	30%程度	1%程度
デラウエア	4,618a	1,106a	207a	310a	410a	1
大粒ぶどう(含ワイン用)	1,923a	230a	1a	75a	98a	5

非常に厳しい調査結果 果樹農家の方々にお見

山形県による凍霜害・雹害緊急対策パッケージが6月1日よりスタートし、ふるさと納税への影響も懸念され、すでにサクランボの収穫がストップしています。シャインマスカットや他の返礼品への変更を行うなど当局も対応に苦慮しています。市民の皆様にも、様々な問い合わせがあることを思

島津 善衛門 議員



心のバリアフリー推進を

◎里山の保全・管理は、自然の豊かさを守る最重要課題であるが自然環境や景観の悪化、野生鳥獣被害の深刻化や生態系の有する防災・減災機能の低下等が顕著になっている。

現在の社会では、地域の人々だけで保全管理するのは不可能な状況にある。今後の対策は。

〈市長〉直接的な里山の保全の施策は難しいものの、山村振興など地域づくり事業を通じて、地域住民の皆様との協働により、その景観や多様性の維持に努めるとともに森林経営管理法に基づく森林経営管理制度の取組など、

今後も国や県と連携して失われつつある里山を守っていきたい。

◎「やまがた緑環境税」と国の「森林環境譲与税」の活用状況は。

〈市長〉やまがた緑環境税では、里山リカバリ推進事業として、里山の荒廃による問題への理解を広め、里山再生の必要性を周知するための現地研修会を

森林ボランティア団体や市民を対象に開催している。森林環境譲与税では、枯損木等の処理や、木質ペレット、薪を使用する燃焼機器の購入及び設置にかかる費用の一部助成などに活用している。

◎バリアフリー法改正

による学校の今後の取り組みは。

〈教育長〉共生社会実現のため、障がいのある子どもと障がいのない子どもが共に学ぶインクルーシブ教育システムの構築、また、災害時の避難所としての機能充実や児童生徒はもとより、市民が安心して利用できるように、令和7年までの5か年間で、緊急かつ集中的にバリアフリー整備を行う。



高橋 一郎 議員



地区公民館は「ミニセンター」

◎宮内公民館の移転新築を契機に、地区公民館は「ミニコミュニティセンター」に進化すべき。社会教育だけでなく各地域の特性に応じて地域産業や文化を担う場として汎用性が時代の要請ではないか。

〈市長〉コミュニティセンターになれば、地域に住む人々が自らの知恵と力でまちづくり活動へより参加することができるが、その事業を担う組織、いわゆる指定管理者として運営を行う受け皿が人材とともに不足しているなど、今の南陽市では課題が多いと考える。

◎「宮内から新しい拠点をつくらう会」の取

り組んできたことそのものが協働のまちづくりの模範だ。人材の問題は「ミニセンター」だけの問題ではない。

行政から自治会へ

◎行政区制度でなく、自治会制度に移行し、属人的な区長への報酬ではなく、組織に運営費を補助する制度に。自治会が独自に区役員等の報酬を決定していく持続可能な方式を。

〈市長〉個人的な報酬を自治会の運営費として交付することは、南陽市地区長連絡協議会で話題となったことはなく、交付する予定はないが、今後のあり方について研究していく。

◎市が話題を提供していくことを要望する。

地域に事業交付金を各区で市道や水路など公共施設の補修等に柔軟かつ迅速に対応できるように、言わば普請事業を導入して、財政的支援を行うことはどうか。

〈市長〉使途を限定しない地域交付金を交付することは困難だが、他自治体の事例等を参考にして研究していく。

◎今後とも、協働のまちづくりを市民とともに

点で取り組んでほしい。



高岡 亮一 議員



「四季南陽」による「里山再興」に期待

◎「南陽市史年表」には、多くの死者を出した流行病の記載がいくつもあるが、新型コロナウイルスは、身の回りを見る限り、陽性判断での大騒ぎはあっても、亡くなつての大騒ぎはない。たいして怖ろしくもない病気に、ワクチン接種後の死者195名(69厚労省発表)というリスクのワクチン接種より、病気に罹つてから安全な治療薬で治す方がずっと賢いやり方だと思つてどうか。

〈市長〉正しい情報を丁寧に伝えることが重要と考えて対処していく。◎「ハイジアパーク南陽」の譲渡について、(株)KENOKUYA MA DESIGNとの間で協定に至つたことを評価する。奥山氏の構想する「四季南陽」が起爆剤となつて、南陽が劇的変貌を遂げるチャンスになりうる。奥山氏が掲げる「南陽を世界ブランドにする」の目標は決して絵空事ではない。

復の鍵は「里山」の回復にあるとも言われる。南陽の「里山再興」を全国に広げていけるのではないか。

〈市長〉人口減少に伴い、放置荒廃が進む現在、地域住民の主体的取組による「内発的地域振興」の考え方が有効。

「四季南陽」のコンセプトを通じ、地域との協働とともに「四季南陽」と連携しつつ、里山の価値を後世に引き継ぎ、本市の魅力を発信していく。



総務 常任委員会

審査報告

付託議案1件

◆行政手続における押印見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の設定

市に対する手続きのうち、押印を求めているものについて、社会状況の変化により押印を求める必要性が低くなつたものについては、押印を廃止する。国の

など400件ほどは廃止をしているが、上部団体との関連や廃止できないもの、引き続き検討を要するものなど200件ほど残っている。今後、順次見直しを図っていく、との説明があつた。

審査の結果、全員異議なく可決した。

(委員長 島津善衛門)

文教厚生 常任委員会

行政報告



◆LED防犯灯更新率
・2年3月末現在73.1%となっている。

非常に厳しい調査結果となっており、果樹農家の方々にお見舞い申し上げます。

山形県による凍霜害・雹害緊急対策パッケージが6月2日に発表されておりますので活用ください。ふるさと納税への影響も懸念され、すでにサクランボについては、1,865件の対応不可能な状況となっております。シャインマスカットや他の返礼品への変更を含め、ふるさと納税をいただいた方々に個別確認を行うなど当局も対応に苦慮しています。市民の皆様にも、様々な問い合わせがあることと思います。市民一丸となつた対応をお願いします。

◇令和3年4月の凍霜害による果樹への被害状況調査

調査期間：令和3年6月1日～6月8日／調査対象：認定農業者のうち果樹栽培者191名
回答数：117件（回答率：61.2% 令和3年6月9日回答分まで集計）

◎さくらんぼ

種別	被害面積(a)	栽培面積(a)	被害/栽培	件数(件)
紅秀峰	592.3	610.2	97.1%	69
佐藤錦	1,769.2	1,916.7	92.3%	86

◎西洋なし

種別	被害面積(a)	栽培面積(a)	被害/栽培	件数(件)
西洋なし	850	1074	79.1%	37

◎ぶどう

品種	南陽市分抜粋 (R3/5/12 JA山形おきたま資料)					
	栽培面積	被害面積	70%程度	50%程度	30%程度	10%程度
デラウェア	4,618a	1,106a	207a	310a	410a	179a
大粒ぶどう(含ワイン用)	1,923a	230a	1a	75a	98a	56a

◎りんご

調査園地場所	南陽市分抜粋 (R3/4/16 JA山形おきたま資料から抜粋)	
	中心花枯死率	側花枯死率
南陽市内原	93.3%	79.2%
南陽市高梨	100.0%	72.0%



福祉避難所の充実を

◎この度災害対策基本法が改正され、福祉避難所のガイドラインや高齢者を含む要支援者の避難行動支援に関する取り組みが改正された。南陽市の福祉避難所の状況はどうなっているか。

支援が必要な一人一人の、具体的な避難手段を盛り込んだ「個別計画」が必要。ニーズを把握して施設側も準備できる。

〈市長〉市内5か所の介護老人保健施設または特別養護老人ホームと協定を締結し福祉避難所に指定している。災害時に市からの要請により受け入れる。

◎これまでの災害時では避難に大変なご苦労があったと聞く。基本法の改正で自宅から福祉避難所への直接避難が可能になる。受入側の混乱を防ぐためにも

〈市長〉避難行動要支援者名簿は障がい者や要介護認定者等の関係課で作成しているが、個別計画の策定は進捗していない。この度の改正で個別計画の作成が市町村の努力義務とされた。福祉関係者の協力等もいただきながら作成を進める。

生理用品常備

◎「生理の貧困」が問題視されている。小中学校のトイレに生理用品が常備されはじめて

いる。児童生徒が何時でも使えるよう常備されていれば、本当に困っている子、助けてほしい子にとつてありがたいこと。南陽市も是非取り組みを。

〈教育長〉保健室にのみ常備している。必要に応じて対応。常備については今後、生徒・学校の意見も聞き対応する。



◎感染拡大と緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の経済的影響は全国的に及び、特定の業界・業種だけでなくすべての中小企業、個人事業主に深刻な打撃となっている。十分な補償は、経済対策・生活防衛策であるとともに、感染拡大を抑止するうえでも必要不可欠である。今後の支援は。

〈市長〉新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めるとともに、終息後を見据え、落ち込んだ消費や未来への投資喚起等の誘導策が必要となり、地産地消や消費喚起等によって地域経済を支えるとともに、設備投資支援や観光業



ワクチン接種、検査体制 損失補償の強化を!!

支援等により、経済活動の復興・活性化にっなげたいと考えている。

◎医療従事者、介護施設の高齢者、職員、障がい者施設の入所者、職員、65歳以上の高齢者等のワクチン接種状況は。

〈市長〉5月31日現在、市内でワクチン接種を受けた医療従事者は1092人、高齢者施設の入所者は1024人、職員516人、障がい者施設の入所者は68人、職員47人、また高齢者施設及び障がい者施設の入所者と一部重複するが、市内で接種した65歳以上の高齢者は延べ4222人となっている。

◎乳幼児、児童、生徒等を扱っている教職員へのワクチン接種への対応は。

〈市長〉業務の継続が求められる保育、幼稚園等の職員で、接種を希望される方にキャンセル分を振り分け、小中学校の教職員に關しても教育委員会へ接種希望者の集約を依頼し、日時や場所を設け、順次対応する。



高岡 亮一 議員



「四季南陽」による「里山再興」に期待

◎「南陽市史年表」には、多くの死者を出した流行病の記載がいくつもあるが、新型コロナウイルスは、身の回りを見る限り、陽性判断での大騒ぎはあっても、亡くなつての大騒ぎはない。たいして怖ろしくもない病気に、ワクチン接種後の死者195名(6/9厚労省発表)というリスクのワクチン接種より、病気に罹ってから安全な治療薬で治す方がずっと賢いやり方だと思つがどうか。

MA DESIGNとの間で協定に至ったことを評価する。奥山氏の構想する「四季南陽」が起爆剤となつて、南陽が劇的変貌を遂げるチャンスになりうる。奥山氏が掲げる「南陽を世界ブランドにする」の目標は決して絵空事ではない。

地域の将来を構想する上で、「内発的地域振興」という視点が極めて重要。「四季南陽」プロジェクトの第一に「世界に誇るすばらしい里山の魅力発掘活用」が挙げられた意義は大きい。自然災害及び獣害を見るにつけても、いま直面する大きな課題。日本列島回

復の鍵は「里山」の回復にあるとも言われる。南陽の「里山再興」を全国に広げていけるのではないか。

◎市長 人口減少に伴い、放置荒廃が進む現在、地域住民の主体的取組による「内発的地域振興」の考え方が有効。

「四季南陽」のコンセプトを通じ、地域との協働とともに「四季南陽」と連携しつつ、里山の価値を後世に引き継ぎ、本市の魅力を発信していく。

株KEN OKUYA

大きな課題。日本列島回



◇令和3年4月の凍霜害による果樹への被害状況調査

調査期間：令和3年6月1日～6月8日／調査対象：認定農業者のうち果樹栽培者191名
回答数：117件（回答率：61.2% 令和3年6月9日回答分まで集計）

◎さくらんぼ

種別	被害面積(a)	栽培面積(a)	被害/栽培	件数(件)
紅秀峰	592.3	610.2	97.1%	69
佐藤錦	1,769.2	1,916.7	92.3%	86

◎西洋なし

栽培面積及び被害面積

種別	被害面積(a)	栽培面積(a)	被害/栽培	件数(件)
西洋なし	850	1074	79.1%	37

◎ぶどう

南陽市分抜粋 (R3/5/12 JA山形おきたま資料)

品種	栽培面積	被害面積	70%程度	50%程度	30%程度	10%程度
デラウエア	4,618a	1,106a	207a	310a	410a	179a
大粒ぶどう(含ワイン用)	1,923a	230a	1a	75a	98a	56a

◎りんご

(R3/4/16 JA山形おきたま資料から抜粋)

調査園地場所	中心花枯死率	側花枯死率
南陽市内原	93.3%	79.2%
南陽市高梨	100.0%	72.0%

非常に厳しい調査結果となっており、果樹農家の方々にお見舞い申し上げます。

山形県による凍霜害・雹害緊急対策パッケージが6月2日に発表されておりますのでご活用ください。ふるさと納税への影響も懸念され、すでにサクランボについては、1,865件の対応不可能な状況となっております。シャインマスカットや他の返礼品への変更を含め、ふるさと納税をいただいた方々に個別確認を行うなど当局も対応に苦慮しています。

市民の皆様にも、様々な問い合わせがあることと思います。市民一丸となった対応をお願いします。

総務 常任委員会

審査報告

付託議案1件

◆行政手続における押印見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の設定

市に対する手続きのうち、押印を求めているものについて、社会状況の変化により押印を求める必要性が低くなったものについては、押印を廃止する。国の法令等により押印や署名が求められている手続きについては、国の法令等の改正状況に合わせた対応を行うもの。

委員からは、「この度の改正で、押印を廃止する改正は概ね終了するのか」の質問があり、当局からは、本年4月1日の段階で、市民の方が申請するものや条例を伴わないもの

など400件ほどは廃止をしているが、上部団体との関連や廃止できないもの、引き続き検討を要するものなど200件ほど残っている。今後、順次見直しを図っていく、との説明があった。

審査の結果、全員異議なく可決した。

(委員長 島津善衛門)



文教厚生 常任委員会

行政報告

◆LED防犯灯更新率

・2年3月末現在73.1%となっている。

◆「やすらぎ荘」改築

・今年度本体工事完了。4年度解体、外構工事。これまで通り定員70名。

◆新型コロナウイルス感染症予防対策関連

・子育て世帯生活支援特別交付金。児童1人当たり5万円。

◆ワクチン接種状況

・高齢者施設等従事者及び医療従事者907名2回接種済み。
・接種はあくまで任意



であり、強制ではないことを周知。

◆小中学校の臨時休校

・保健所の助言、対策本部会議の協議を経て市内小中学校の臨時休校を実施。(5/21から5/29)

・休校による学びの補償については、各学校の状況等によって対応。誹謗中傷等心無い言動で傷付ける事のないよう指導。

・熱中症対策として体育、部活動等でソーシャルディスタンスがとれる場合は、マスクを外すように指導。



産業建設 常任委員会

市道の廃止・認定 米価下落対策の請願を採択

審査報告

付託議案2件

◆市道路線の廃止

市道路線再編のため
「六角町富貴田線」「寺
橋線」「西工業団地2
号線」の3路線を廃止
するもの。



◆市道路線の認定

市道路線整備のため
「六角町富貴田線」「桜
木町10号線」「稲荷森
古墳南線」の3路線を
認定するもの。

審査の結果、全員異
議なく可決した。



請願2件

◆第2号

最低賃金の引き上げと
中小企業支援の拡充を
求める国への意見書提
出について

委員全員の意見を聞
いた結果、今はコロナ
禍のため、慎重に議論
する必要があるなどの
意見があり、継続審査
とした。

◆第3号

新型コロナ禍による米
の需給改善と米価下落
の対策を求める請願

審査の結果、全員異
議なく採択した。

(委員長 片平志朗)

新型コロナ禍による米の需給改善と 米価下落の対策を求める意見書

新型コロナの拡大による需要の消失から米の過大な流通在庫が生まれました。感染拡大による更なる消費減少と相まって米価下落が危惧されています。

以上の趣旨から、地方自治法第99条の規定にもとづく意見書を関係機関に提出します。(中略)

- ① コロナ禍の需要減少による過剰在庫を政府が緊急に買入れ、米の需給環境を改善し、米価下落に歯止めをかけること。
- ② 政府が買い上げた米をコロナ禍などによる生活困難者・学生などへの食糧支援で活用すること。
- ③ 主食用米から飼料用米等への転換にあたっては、産地交付金などの増額をはかり、主食用米並みの所得を生産者に補償すること。

意見書提出

◆本会議で左記の意見書提出を可決した。

この意見書を衆・参両院議長、内閣総理大臣、農林水産大臣、経済産業大臣宛に提出した。



◎意見書とは

国会や国などの関係行政庁に対し、議会の意思をまとめて提出する文書のこと。

◎請願とは

住民の声を国や市政に反映させる、憲法で保障された住民の権利です。提出されると、議会で審議されます。一人以上の紹介議員が必要です。

◎陳情とは

請願同様住民の権利です。紹介議員は要件ではありません。

宮内地区地域交流センター
(宮内公民館) 整備計画
令和6年10月開設に向けて
スタート!

4月臨時会での基本設計等予算可決により、建設以来60年余りを経た宮内公民館が、「宮内地区地域交流センター」として新築整備されることになりました。建設予定地は「交流プラザ蔵楽」の駐車場で、素案として木造平屋建、建築面積1,187㎡、延床面積1,085㎡が示されています。駐車場用地が不足することにより隣接地1,100㎡の買収も予定されます。



国交省「都市構造再編集支援事業」による補助(補助率1/2)を見込んでの計画で、総事業費は用地買収費も含めて約8億円になります。

今後のスケジュールとして、9月に示される基本設計を叩き台に、地元説明会等での市民からの意見聴取を行なった上で、4年度実施設計。5年度建設にかかり、6年10月開設を目指します。

なお、現在地は更地にして、その後の利用については今後の課題となります。

旧ハイジアパーク南陽、「四季南陽」として再生へ
「南陽を世界ブランドにする」



「化」への着目

- ① 旧ハイジアパーク南陽は、(株)KEN OKUYAMA DESIGN(以下KOD)によって「四季南陽」に生まれ変わり、新たに再生への道を歩み出すことになりました。市との基本協定締結に先立ち、5月21日、代表の奥山清行氏より議会に対するリモート説明会が行われました。
- ② 「立地、環境ともに素晴らしい。日光、那須、箱根に流れる客を山形に呼び込み、地域の皆さんと一緒に、地域全体を盛り上げる中核としたい」とし、三つのコンセプトが提示されました。
- ③ 高品位にデザインされた、他にない魅力ある複合リゾート施設としてのデザインカフェホテルを目指す

このコンセプトに沿った複合リゾート施設で、露天風呂付客室30室をはじめ、奥田政行シェフがプロデュースするレストランやスイーツ工房を設置。さらに南陽の食材を厳選したプレミアムマルシェやEコマースによる物販事業については、「地域の皆さんと商品企画・開発なども行なっていきたい」と

- ④ 食料の宝庫としての価値を十分に活かす
- ⑤ 農業体験、フィールドアスレチック、星空観察等の体験にも力を入れます。
- ⑥ 協定内容は新会社に譲渡可能

- ① 譲渡金額は1万1千円
- ② 建物等の修繕補助金として2千万円
- ③ 温泉用地借上料年間280万円を10年間南陽市負担
- ④ 二色根温泉に係る維持管理費5年間
- ⑤ 固定資産税相当額を奨励金として10年間

支給

旧ハイジアパーク南陽は、平成4年、クア・アルカディア構想に基づき総事業費約41億円を投じて整備し事業をスタートしました。その事業を引き継ぐKODは、南陽を世界ブランドにする」という大きな目標を掲げ、「地域の事業をつなぐ中核」となって地域を盛り上げることを事業目的の第一にしています。地域全体のレベルアップ等大きな波及効果を期待したいと思えます。

体制が整った段階で、奥山氏が市民に直接語る機会を作りたいとのことでした。



赤湯(桐塚) 浅野 厚司さん(55歳)

赤湯で有機農業に取り組む浅野厚司さんにお話を伺いました。

■社会に出た当初から就農されたのですか

私が社会に出た当時は、農業に魅力を感じる事が難しい時代だったため、新卒で20年間は会社員を経験しました。

その後有機農法で作ったトマトの味に感動し、就農しました。

■代々専業農家ですか

代々我が家は大工で、父の代から本格的に専業農家になりました。

循環型社会へ

■最近、よく有機農法と耳にしますが、難しい点は

自ら土壌分析を行ないミネラルバランスをとることで、作物は本来持っている病害虫に打ち勝つ力を発揮します。

健康な作物を作るには、土の状態を知る事と日々の観察が大切です。

■今後の展望は

自分の夢は、白竜湖が以前の姿を取り戻し、周辺の水路や田んぼなどに以前の生態系を取り戻すことです。

そのためには、再生可能エネルギーをはじめとする循環型社会を作る必要があります。

具体的には、太陽光発電と農業の融合を進める

べく年内に試験的に稼働させる予定です。

将来的には、クリーンエネルギーで作った健康で美味しい安全な作物を子ども達が食べて楽しめるようなソーラーパークを作りたいと思っています。

■これからの南陽市に望むことは

子ども達が農業に触れて、楽しく体験できる場や環境を整えて頂きたいですね。

やはり、現場を見て触れることで感じられることは多いと思います。

その結果、自然保護の意識が高まり自然環境が改善すれば「雪迎え」が白竜湖から大空に飛び立つような自然豊かな故郷の景色を、未来の子ども達に残すことができるはず。

自分もその未来の実現のために、努力していきたいと思っています。

※晩秋の小春日和の日に、糸をつけた子蜘蛛が空を飛ぶ現象

表紙写真

龍樹の森から見た梨郷道路



表紙は、龍樹の森遊歩道の先にある、あずま屋付近から撮影した梨郷道路の風景です。梨郷道路は令和5年度の開通に向けて工事が急ピッチで進められており、工事は今まさに佳境を迎えています。

開通後には、朝夕の渋滞緩和や新潟方面へのアクセスの改善による災害時の物流確保など、様々な効果が期待されている梨郷道路。

2年後には、故郷の景色の変化とともに、私たちの生活の利便性も大きく向上していることが予想されます。

編集後記



短い春が過ぎ、コロナ禍の中で2度目の夏がやってきました。市内でもクラスターが発生し、市民生活に大きな影響がありました。一度延期された東京五輪開催を目前に控えた今の時期までこんな状況が続いているとは、ほとんどの人が予想していなかったと思います。

現在、市内ではワクチン接種が順調に進み、暑さの先に一筋の光明が僅かに見えてきました。

今こそ相互扶助の精神で、この難局を乗り越えたいものです。

(山口 裕昭)

- 委員長 島津善衛門
- 副委員長 山口 正雄
- 委員 伊藤 英司
- 委員 佐藤 憲一
- 委員 山口 裕昭
- 委員 高岡 亮一

